

SNSの使い方 吉田 三千代

フェイスブックやツイッター、インスタグラム。会員制交流サイト（SNS）は、若者の文化だと思っている人も多いかもしれない。イベントの宣伝などに必要なので、私も少しだけやっているが、今回、SNSの持つ力を知った。

＊

6月初め、鳥取に住むモンゴル人の女性から「飛んでけ！車いす」の会にメールがきた。「来日中の弟がくも膜下出血で手術をしたが、モンゴルに戻るにあたって、リクライニングできる大きな車いすが必要です。助けてくれませんか？」という内容だった。

お世話になっている運送会社に問い合わせたが、鳥取はちょっと難しいとの答え。スポーツ用品は大きくても運べるのに車いすはどうしてだめなのか、と食い下がっても「規定ですから」と言われた。

ダメもとでフェイスブックに投稿してみた。投稿後、数時間で奇跡が起きる。帯広の友人が大阪までなら運べるといふ。4人で行くので多少重くても大丈夫とのこと。その後、学生時代に会でボランティアをしていたH君が、大阪からなら車で3時間くらいだから直接運べるといふ申し出があった。お姉さんのメールから5日後には、まだ寝たきりの弟さんのもとへ、無事に車いすを届けることができた。

＊

投稿を見た人は2万人にも上り、見知らぬ方からも「東京までなら」「シニアだが持っていけるか」などのメッセージが寄せられた。

人の心を動かし、何とかしよう！と考える善意の人が多いことを知った。ありがとう、皆さん。

（札幌・NPO「飛んでけ！車いす」の会事務局長）